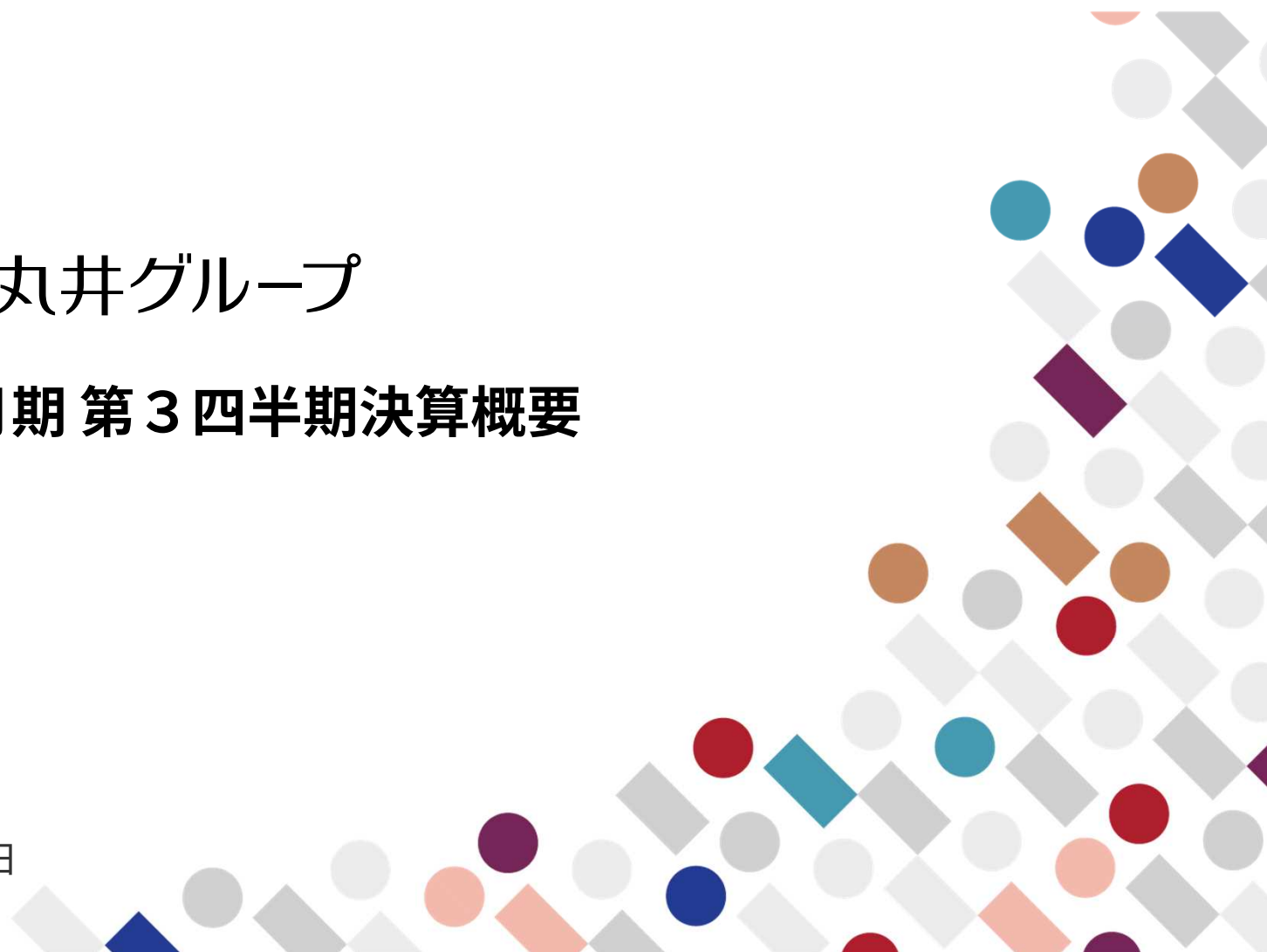


株式会社 丸井グループ

2020年3月期 第3四半期決算概要

〇|〇|  
MARUI GROUP  
2020年2月6日



- ①EPSは、4%増の92.0円と第3四半期としては過去最高
- ② 連結営業利益は329億円（8%増）と4期連続の増益
- ③小売セグメント営業利益は8%減、  
フィンテックセグメント営業利益は16%増
- ④小売の業績を踏まえ、連結営業利益440億円（7%増）に  
通期見通しを下方修正

## 連結業績

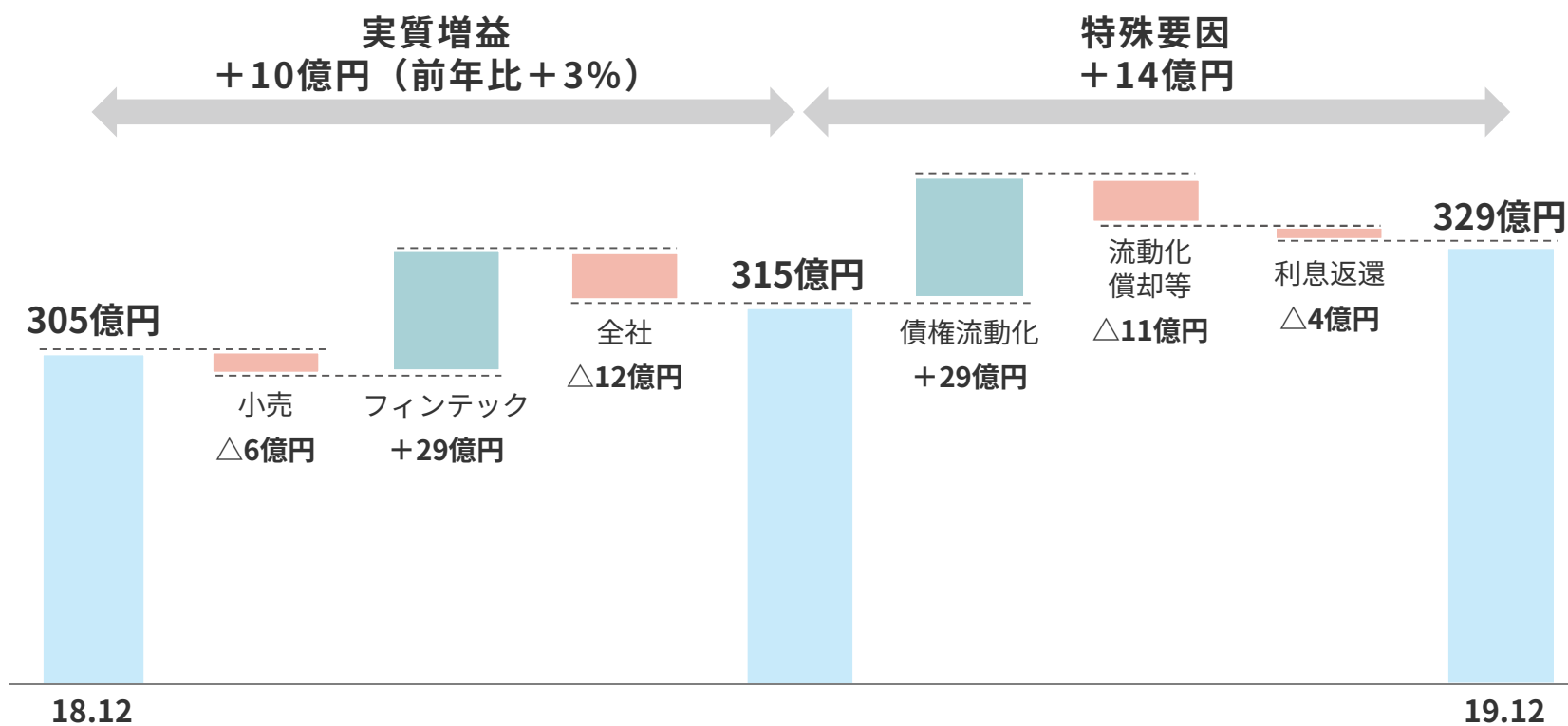
	19年3月期	20年3月期	前年比	前年差
	第3四半期	第3四半期		
EPS (円)	88.3	92.0	104	+3.7
	兆 億円	兆 億円	%	億円
グループ総取扱高	1 8,810	2 1,743	116	+2,933
売上収益	1,865	1,864	100	△1
売上総利益	1,416	1,490	105	+74
〈リカーリングレベニュー〉	〈909〉	〈984〉	〈108〉	〈+75〉
販管費	1,111	1,161	104	+50
営業利益	305	329	108	+24
(通期業績・年初計画に対する進捗率)	(74%)	(72%)		
当期利益	193	199	103	+6

## セグメント別利益の状況

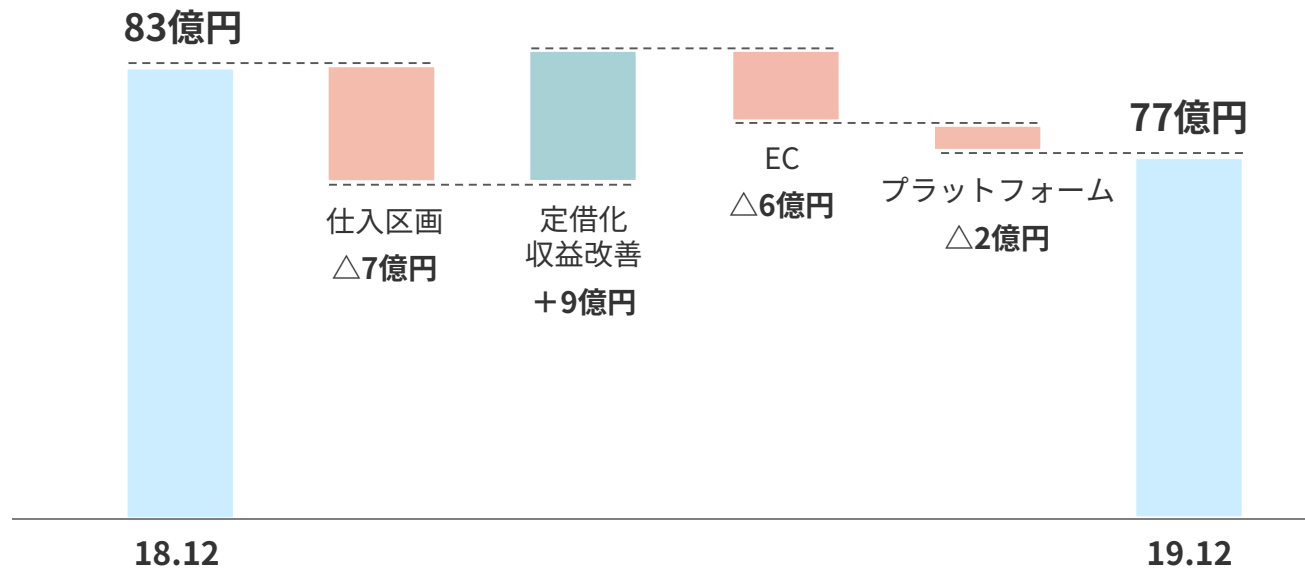
### 営業利益

	19年3月期 第3四半期	20年3月期 第3四半期	前年比	前年差
	億円	億円	%	億円
小売	83	77	92	△6
フィンテック	261	303	116	+42
全社・消去	△39	△51	—	△12
連結	305	329	108	+24

# 営業利益増加の内訳



# 小売の状況について



## フィンテックセグメントの状況

	19年3月期 第3四半期	20年3月期 第3四半期	前年比	前年差
	万人	万人	%	万人
新規会員数	59	60	103	+2
（丸井グループ店舗外入会）	(29)	(34)	(116)	(+5)
カード会員数	676	714	106	+38
プラチナ・ゴールド	208	240	115	+32
	兆 億円	兆 億円	%	億円
フィンテック取扱高	1 7,105	2 0,029	117	+2,924
ショッピング	1 3,909	1 6,297	117	+2,388
（外部加盟店）	(1 3,102)	(1 5,538)	(119)	(+2,436)
サービス	2,047	2,570	125	+522
カードキャッシング	1,080	1,098	102	+18
営業債権残高（流動化債権を含む）	6,886	7,592	110	+706
ショッピングリボ・分割払い	3,272	3,585	110	+313
カードキャッシング	1,489	1,517	102	+28
貸倒率（%）	1.33	1.36	—	+0.03

## バランスシートの状況

	19年3月末	19年12月末	増減
	億円	億円	億円
営業債権	5,657	5,909	+252
（債権流動化額：外書）	(1,193)	(1,684)	(+491)
〔流動化比率（%）※1〕	〔17.4〕	〔22.2〕	〔+4.8〕
割賦売掛金	4,282	4,526	+244
営業貸付金	1,375	1,383	+8
固定資産	2,498	2,556	+57
有利子負債	4,866	5,003	+137
〔営業債権比（%）※2〕	〔86.0〕	〔84.7〕	〔△1.3〕
自己資本	2,848	2,898	+50
〔自己資本比率（%）〕	〔32.0〕	〔31.3〕	〔△0.7〕
総資産	8,902	9,249	+347

※1 流動化比率 = 債権流動化額 / (営業債権+債権流動化額)

※2 営業債権比 = 有利子負債 / 営業債権



## キャッシュ・フローの状況

	19年3月期 第3四半期	20年3月期 第3四半期	前年差
	億円	億円	億円
営業キャッシュ・フロー	△141	114	+255
営業債権等の増加(△)	△392	△137	+254
<b>基礎営業キャッシュ・フロー ※3</b>	<b>250</b>	<b>251</b>	<b>+1</b>
投資キャッシュ・フロー	△74	△151	△77
固定資産の取得	△61	△90	△30
投資有価証券の取得	△48	△63	△15
固定資産の売却他	34	2	△32
財務キャッシュ・フロー	180	△49	△229
有利子負債の増加	346	136	△210
配当金の支払い	△95	△117	△23
自己株式の取得他	△72	△68	+4
現金及び現金同等物の増減	△36	△86	△50
現金及び現金同等物の期末残高	418	381	△37

※3 基礎営業キャッシュ・フロー = 営業キャッシュ・フロー - 営業債権等の増減

# ESGの状況について

- 2020年1月CDPより最高評価の『気候変動Aリスト』企業に2年連続で認定
- IRDAY、有価証券報告書に続き、決算短信にもTCFDについて言及



CLIMATE



## ■2020年3月期のおもな外部評価

- D J S I World Index  
2年連続で選定
- ロベコサム「ブロンズクラス」  
「インダストリームーバー」初認定

MEMBER OF  
**Dow Jones**  
**Sustainability Indices**  
In Collaboration with RobecoSAM

**SAM**  
Sustainability Award  
Bronze Class 2019

- G P I Fが選ぶ4つのESG指標に選定



3年連続



2019 Constituent  
MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)



2019 Constituent  
MSCI ジャパンESG  
セレクト・リーダーズ指数

3年連続



初選定


## 2020年3月期 通期見通し

	19年3月期	前回修正計画 20年3月期	今回修正計画 20年3月期	前回修正 計画差	前年比
EPS (円)	116.0	127.3	122.7	△4.6	106
ROE (%)	9.1	9.5	9.2	△0.3	—
ROIC (%)	3.7	3.9	3.8	△0.1	—
一株当たり配当金 (円)	49.0	57.0	57.0	—	116
配当性向 (%)	42.2	44.8	46.5	+1.7	—
総還元性向 (%)	69.9	70.2	72.8	+2.6	—
<b>〈参考〉</b>					
	兆 億円	兆 億円	兆 億円	億円	%
グループ総取扱高	2 5,396	2 9,900	2 9,800	△100	117
売上収益	2,514	2,620	2,560	△60	102
売上総利益	1,905	2,040	2,015	△25	106
販管費	1,493	1,585	1,575	△10	105
営業利益	412	455	440	△15	107
当期利益	253	275	265	△10	105

## <参考>セグメント別利益予想

### 営業利益

	19年3月期	前回修正計画 20年3月期	今回修正計画 20年3月期	前回修正 計画差	前年比
	億円	億円	億円	億円	%
小売	114	130	115	△15	101
フィンテック	350	390	390	—	111
全社・消去	△53	△65	△65	—	—
連結	412	455	440	△15	107



本資料に掲載しております将来の予測に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。お問い合わせは、I R部 03-5343-0075にご連絡ください。

OIOI  
MARUI GROUP